



子どもたちのこころの危機に向き合おう ～「助けて」が言えない子どもたちにどうかかわるか～

講 師



まつもと とし ひこ
精神科医師 **松本 俊彦** 氏

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
同センター病院 薬物依存症センター センター長

全国的に子どもの自殺者数が増えており、本市も同様の状況にあります。もしかしたら、あなたの身近なところにも、一見、困っていないように見えても、助けを求めている子どもがいるのかもしれない。

「助けてと言えない・SOSを出さない子ども達」の背景を知り、子ども達のかすかなサインを受け取るために、私たち大人ができることについて一緒に考えてみませんか。

高校生・大学生の方もぜひお越しください。

日 時

令和7年 **8月3日(日)** 13:30～15:30 (開場13:00)

会 場

出羽庄内国際村 (鶴岡市伊勢原町8-32)

参加方法

(1) 会場参加 **要約筆記あり** **【先着100名】**
(2) オンライン聴講

参加無料



申込・問合せ

鶴岡市総合保健福祉センター にこ♥ふる1階 鶴岡市健康課 8:30～17:15(土日祝日を除く)

●電話 **0235-35-0156(直通)**

●電子申請(右記の二次元コードを読み込んでください)

※オンライン聴講希望の場合は電子申請でお申込みください

受付期間：鶴岡市民 **6月23日(月)～7月25日(金)**
市民以外 **7月18日(金)～7月25日(金)**

※講師へのご質問を7月17日(休)まで受け付けいたします。
ご質問がある方はお早めにお申込みください。

会場参加の方



オンライン聴講の方



主催：鶴岡市自殺予防対策ネットワーク会議・鶴岡市
鶴岡市自殺予防対策ネットワーク会議構成団体：

山形県弁護士会、山形県司法書士会、一般社団法人鶴岡地区医師会、鶴岡地区薬剤師会、鶴岡公共職業安定所、
鶴岡警察署、庄内保健所、山形県立こころの医療センター、鶴岡市立荘内病院、一般社団法人鶴岡労働基準協会、
社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会、鶴岡商工会議所、出羽商工会、鶴岡地域産業保健センター、鶴岡市養護教諭部会、
高等学校教育研究会田川支部保健養護部会、社会福祉法人山形いのちの電話、特定非営利活動法人ぼらんとす、
鶴岡市保健衛生推進員会連合会、鶴岡市民生児童委員協議会連合会、鶴岡市地域包括支援センター連絡会

後援：株式会社荘内日報社、山形新聞・山形放送

